第46号



病院理念 人にやさしく 信頼される病院

#### 基本方針

- 私たちは 皆様の権利や意思を尊重し、 納得のいく医療を提供します。
- ●私たちは 地域に必要な医療を提供し、 健やかで豊かな地域社会の実現を目指します。
- ●私たちは 安全で良質な医療を提供するため、 日々研鑽いたします。

### 日本医療機能評価機構認定病院 **羽咋郡市広域圏事務組合**

# 公立羽咋病院

〒925-8502 石川県羽咋市的場町松崎24番地TEL(0767)22-1220 FAX(0767)22-5598 http://www.hakuihp.jp/E-mail:hakuihsp@po.incl.ne.jp

# 感染制御実践認定看護師が 活動しています



近年、医療関連施設における医療安全、医療の質の向上への関心の高まりから当院では2002年10月にICT(インフェクション・コントロール・チーム=感染対策チーム)を立ち上げました。そして、ICTが中心となり、院内の感染対策に取り組んでいます。感染防止対策を行うには多職種の医療従事者の協力によるチーム医療が不可欠であり、医師や看護師、薬剤師、検査技師、臨床工学技士、理学療法士、放射線技師、事務職などさまざまな職種のスタッフと連携を取り合って活動しています。

インフルエンザやノロウイルスなど季節性の感染症もありますが、病院内では感染対策が1年中欠かせません。それはなぜかというと、患者さまは健康な私達と違い、免疫力が低下しているため感染しやすい状態であること、治療のために管を入れたり手術のように切ったりすることで、かえって患者さまの菌に対するバリア機能を破綻させて感染症を引き起こしてしまう危険があること、細菌は耐性菌化すると薬が効かず治療が困難であること、これらのことから容易に患者さまが感染症を引き起こしてしまう危険性があるのです。また職業感染として院内は感染症や血液などのついた鋭利なものの取り扱いをしなければならないので自分たちの身も守る必要があります。

病院内の感染対策は、患者さまを感染から守ること、医療従事者も感染から守ることが基本となります。私は、このチームの発足時よりメンバーとしてずっと携わってきました。そして、感染対策に関するスキルアップを図るため、昨年4月から半年間、東京医療保健大学大学院の感染制御実践看護学講座を受講し、感染管理に係る専任の看護師として感染制御実践看護師の認定を得ることができました。これからも経験を積み、講座でのネットワークを活用しながら、感染対策に関する最新情報を収集し、知識と技術を高めて、患者さまや職員を感染から守っていきたいと思います。

#### 感染制御実践認定看護師 副看護師長 北 信代



東京医療保健大学大学院の教授・准教授との感染制御における羽咋病院内共同ラウンド







院内外職員研修会

### 「接触感染」と「飛沫感染」について

接触感染とは、皮膚や粘膜の直接的な接触や、手、ドアノブ、手すり、便座、スイッチ、ボタ ン等の表面を介しての接触で病原体が付着することによる感染のことです。病原体に汚染された 食品・物・手指、病原体を含む汚物・嘔叶物を介して主に□から体内に侵入します。ノロウイル ス、ロタウイルス、腸管出血性大腸菌(O157)、サルモネラ菌、黄色ブドウ球菌などによる感 染性胃腸炎が代表です。

飛沫感染とは、咳、くしゃみや会話によって飛んだ唾液や痰(飛沫)に含まれる病原体を吸入 することで引き起こされる感染です。そのため、マスクの着用や感染源から距離をとることが有 効な対策となります。また飛沫感染は、咳やくしゃみなどで環境を汚染しますので飛沫感染予防 には<mark>咳エチケット</mark>が重要です。つまり接触感染予防策(手指衛生)も重要です。普段から自分の 身を守る為、病原体の侵入経路である目、鼻、□に手を触れないよう注意しましょう。飛沫感染 で起こる疾病の代表としては、インフルエンザ、風邪症候群、おたふく風邪、風疹などです。

#### \*感染症から身を守るためには\*

- ① 正しい手洗い:外出から帰宅時、咳やくしゃみの後、トイレの後、調理の前後、食事前など こまめに手を洗う
- ② ふだんの健康管理:十分な睡眠とバランスの良い食事を心がけて免疫力を高める
- ③ 適度な湿度を保つ:室内を適切な湿度(50~60%)に保つ

リハビリテーション科 主任理学療法士 桶元 孝美

#### \*咳エチケット\*

くしゃみや咳が出ている時は、次のような咳エチケットを心がけましょう。





くしゃみや咳が出ている間はマスクを着用し、使用後のマスクは放置せず、 ごみ箱に捨てましょう。

マスクを着用していても、鼻の部分に隙間があったり、あごの部分が出たり していると、効果がありません。鼻と口の両方を確実に覆い、正しい方法で 着用しましょう。



#### 口と鼻を覆う



周囲にかからないよう顔を

### そらせ、ティッシュなどで 口と鼻を覆う

#### 周囲の人からなるべく離れる



くしゃみや咳の飛沫は、1~2 メートル飛ぶと言われています。



口と鼻を覆ったティッシュは、 すぐにごみ箱に捨てましょう。



くしゃみや咳などを押さえた 手から、ドアノブなど周囲の ものにウイルスを付着させた りしないために、インフルエ ンザに感染した人もこまめな 手洗いを心がけましょう。

#### \*手洗いの タイミングの図













(C) SARAYA CO., LTD.

### 耳鼻咽喉科になんと!県内でも最新の 内視鏡ファイバーカメラが入りました。 紹介します!

名前は 耳鼻咽喉ビデオスコープ ENF-V3 といいます。(電子内視鏡: OLYMPUS)

(長い名前なので、略して V3(ぶいすりー)と呼べば愛着が湧きそうですね)

目的:耳鼻咽喉科内視鏡ファイバーは耳(外耳道、鼓膜)、鼻、(鼻腔)、咽頭、

喉頭、声帯の炎症から腫瘍まで観察できます。

対象:小児から大人までの幅広い年齢層です。

特徴:①なんといっても画像がキレイです!

②ファイバーの管の太さが細いです! (例えるなら、スパ ゲティ麺より少し太いぐらい d 2.6mm です。) そのため 小児・幼児の鼓膜観察ができます。新生児の鼓膜観察も可 能です。小児や鼻腔の狭い患者さまへの挿入も容易となり、 より苦痛が少なくなりました。

③耳鼻咽喉科領域のがん診断(腫瘍を疑う)などの早期 発見のために、特殊光観察法の一つである NBI (Narrow Band Imaging) 機能が使えます。

\* NBI とは粘膜表面上の血管と組織をより見えやすくす

るものです。モニター上では粘膜表層上の毛細血管が茶色に、粘膜下組織内部の血管が青緑色に表 示されます。

これからも、できるだけ苦痛や心配が少なく検査が受けられるように努力していきます。

耳鼻咽喉科スタッフ一同

## 外来化学療法室完成

平成26年1月より、外来化学療法室を開設いたしました。





従来、外来化学療法は他の外来患者さまと同様、 中央処置室で点滴を受けていただいておりました。 この度、大規模な病院改築に伴い、国で定められた 疾患を持った患者さまに、静かで落ち着いた環境の 中で、安全に化学療法を受けていただくという目的 で、外来化学療法室を開設いたしました。

外来化学療法室は、ベッド3床、リクライニング チェアー1床の4床です。それぞれにテレビが備え 付けてあり、準備のための待ち時間や治療中に、見 ていただくことができます。また、安全面では、治 療中は専属の看護師が常に在室し、異常を早期に 発見し対応できる体制をとっています。

今後も、安全・快適な治療を受けていただくこ とができるよう、主治医始めスタッフ一同さらな る努力をいたします。

外来主任看護師 平 真由美

## 開放型病床運営委員会

「開放型病床運営委員会、病院機能分化委員会、開放病床登録医・当院医師との懇談会」を11月 18日午後7時より新しくなりました管理棟2階講義室で開催しました。

病院長より「病院機能分化と羽咋郡市の地域医療は開業医の先生方との連携により、よりレベルの 高いものとなります。地域医療をより良いものにしていきたいと思いますのでよろしくお願いします」 と挨拶。また、今年度より副委員長をしていただいております羽咋郡市医師会長の四蔵先生より「羽 咋病院へ患者さんを紹介する時には先生の顔が見えず、いろいろ思案することもあります。こうやっ て病診連携で顔が見えるとやりやすいものとなり大変ありがたいと思います。この会をますます発展 させていけばと思います」と挨拶され、その後会議をしました。

懇談会のテーマとして、当院の整形外科医長新屋医師より、腰椎圧迫骨折には手術的加療が必要な



症例もあり、羽咋病院整形外科 での経験と治療戦略を「骨粗鬆 症性脊椎圧迫骨折に対する手術 戦略」として紹介されました。

当日は登録医の先生方にご出 席いただき、有意義な時間を過 ごすことができました。

> 医療サービス推進室 室長 嵐 公江

### 深部静脈血栓症(DVT)予防の取り組み

手足の静脈は浅い部位を走行する静脈と深い部位を走行する深部静脈に大きく分けられます。深部 静脈は、太ももから踵まで走行しています。この深部静脈に血液の固まりができ、静脈の流れに障害 が起きることを「深部静脈血栓症」といいます。この血液の固まりが肺の動脈につまったりすると大 変危険な状態に陥ります。

つまりやすい状況は患者さまの既往歴や活動量が大きく影響することがわかっています。そこで当 院では、入院時よりリスクレベルを調べ、そのリスクに応じた対応を行っています。対応とは、弾性 ストッキング、弾力包帯やフットポンプの装着、またリスクレベルの高い方には医師の指示により薬 剤が使用されます。

この度、対応の徹底のため院内認定看護師を任命いたしました。循環器医師の講義、ガイドライン からの試験、実技を得て取得しています。現在DVT院内認定看護師は9名です。患者さまが安全に



循環器内科 北野 克宣医長の講義を真剣に受講する院内認定看護師

治療から回復できるようにとそれぞ れの部署で確認や指導にあたってお ります。

#### <院内認定看護師>

来 谷 喜代美 日下 和哉

夜浄化センター 天内 友美

高松 絵里子 宮谷 早苗 3階病棟 丸谷 弘美 真田 厚子 4階病棟 栗原 優子 嵐 通子

総看護師長 山中 由貴子

今年も白百合幼稚園の園児たちが、ハンドベルの演奏と元気な歌声を<mark>聴か</mark>せ てくれました。「きよしこの夜」「楽しいクリスマス」など、心が浮き立つ曲が 次々と流れ、観客の皆さんを笑顔にしていきました。ハンドベルの音色は美し く、心地よく響き、一生懸命演奏する園児たちの様子と、それに涙する患者さ まの姿が印象的でした。



演奏が終わると、和やかな雰囲気の中、園児たちが観客の皆さんと一人一人握手を交わす場面もありま



した。「早く元気になってね」と園 児の声かけに、患者さまたちは「あ りがとう、ありがとう」と答えて やさしく手を握り、明るい表情を 見せていました。来年も是非、演 奏をお願いしたいと思います!

> 医療サービス推進室 社会福祉士 井上 麻有子

## ありがとうごさいます

♥なぎさ表紙題字・絵手紙

辻口 敦子 様

♥写 羽咋写真協会の皆様 真

♥絵 羽咋美術協会の皆様 画

♥俳 句 宝達志水町若葦会 岡部 和子 様他

♥園児の絵 邑知保育所

♥絵画寄贈「青い山脈」 中越 昭一郎 様

♥干支(午)の額 出戸 清隆 様

青い山脈





### いきいき健康づくり教

### 「コレステロール・あぶらで血がりつい」

開催予定日:2/5(水)、3/5(水)、4/2(水)

第1水曜日 15:00~

場所・3階病棟 食堂談話室

内科医師、栄養士

### 血圧・塩で血管がパンパン」

開催予定日:2/17(月)、3/17(月)、4/21(月)

第3月曜日 15:00~

場所・3階病棟 食堂談話室 内科医師、栄養士、看護師

### きりにはならない!」

開催予定日:2/26(水)、3/26(水)、4/23(水)

第4水曜日 15:00~

場所・2階病棟 食堂談話室

整形外科医師、理学療法士、看護師

# おねがいします



薬剤師

血液型·星座:B型 魚座 趣味:お菓子づくり、スキー よろしくお願いします。